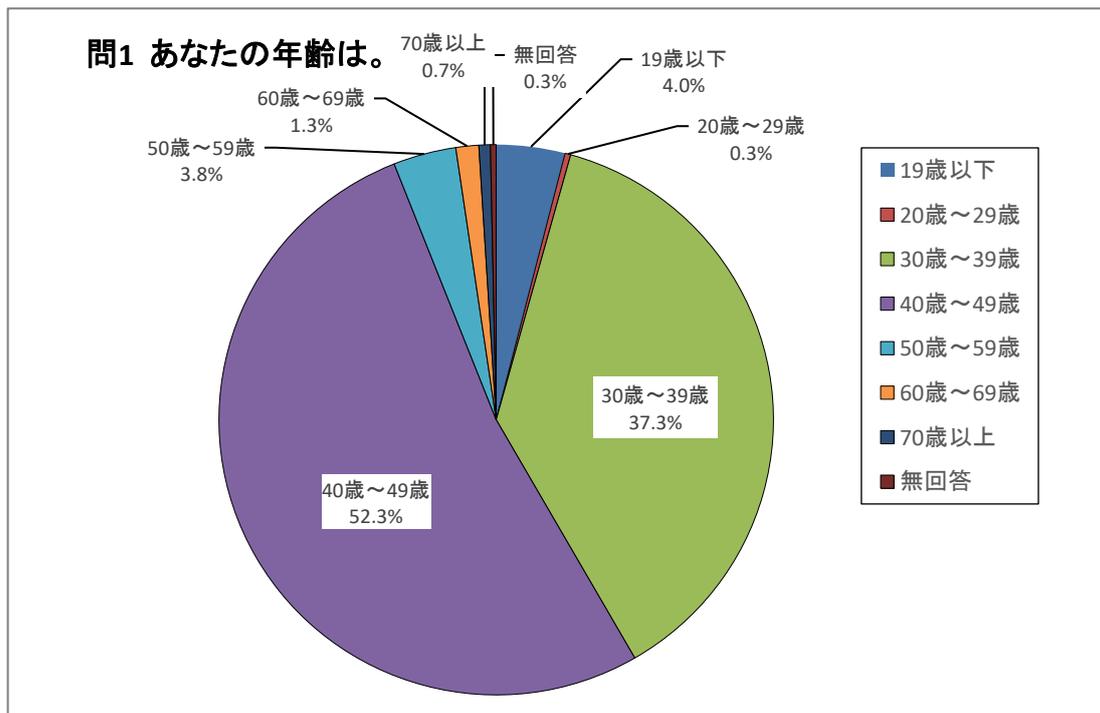


令和3年度 水道事業に関するアンケート結果

- 調査対象 出前講座を受講した児童の保護者 382人
- 調査期間 令和3年6月16日(水)～11月17日(水)
- 回答数 300人
- 回収率 78.5%

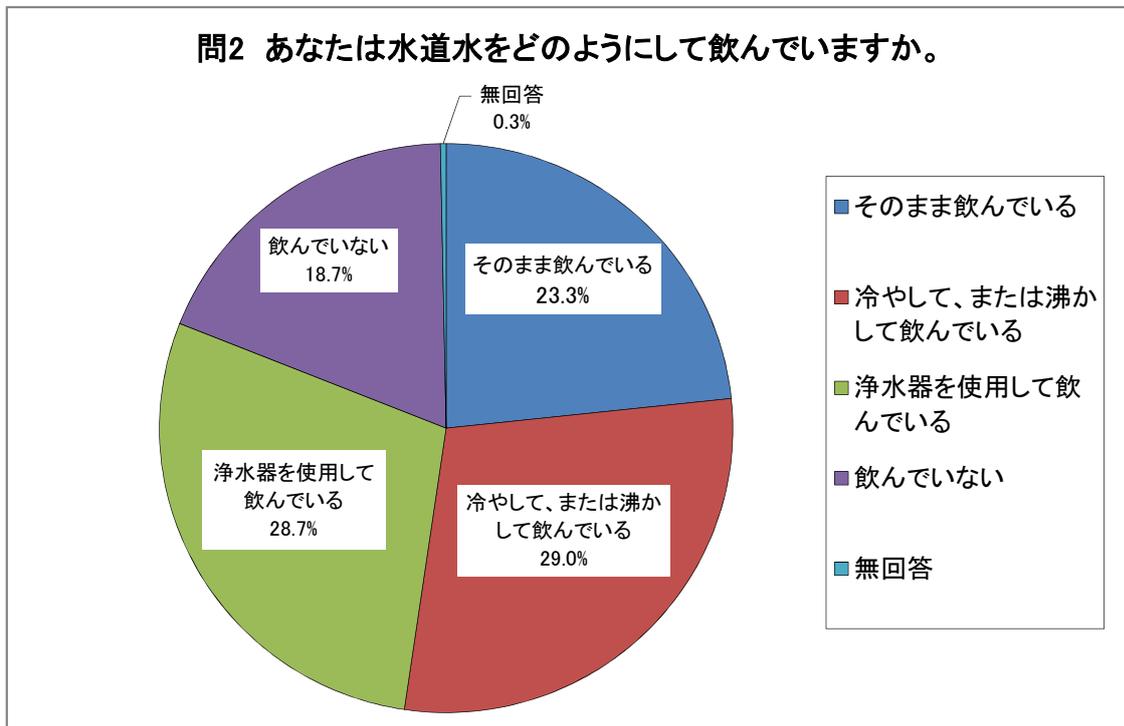
問1 あなたの年齢は。

	回答数	構成比
(1) 19歳以下	12	4.0%
(2) 20歳～29歳	1	0.3%
(3) 30歳～39歳	112	37.3%
(4) 40歳～49歳	157	52.3%
(5) 50歳～59歳	11	3.8%
(6) 60歳～69歳	4	1.3%
(7) 70歳以上	2	0.7%
無回答	1	0.3%
計	300	100.0%



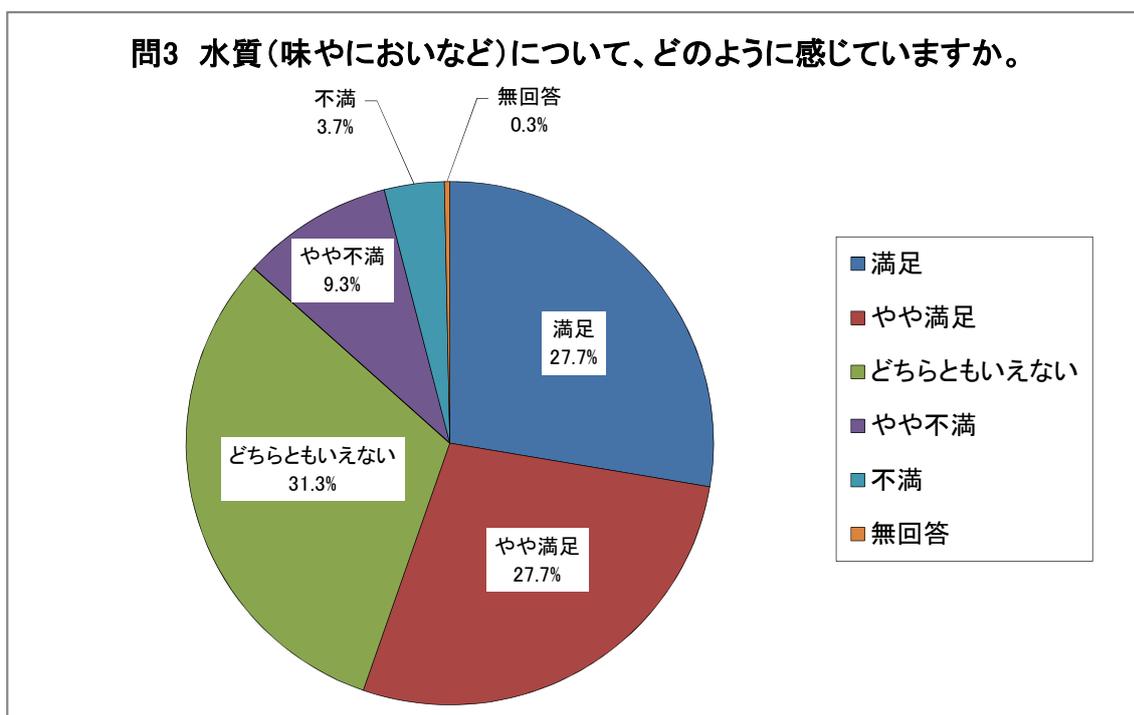
問2 あなたは水道水をどのようにして飲んでいきますか。

	回答数	構成比
(1) そのまま飲んでいる	70	23.3%
(2) 冷やして、または沸かして飲んでいる	87	29.0%
(3) 浄水器を使用して飲んでいる	86	28.7%
(4) 飲んでいない	56	18.7%
無回答	1	0.3%
計	300	100.0%



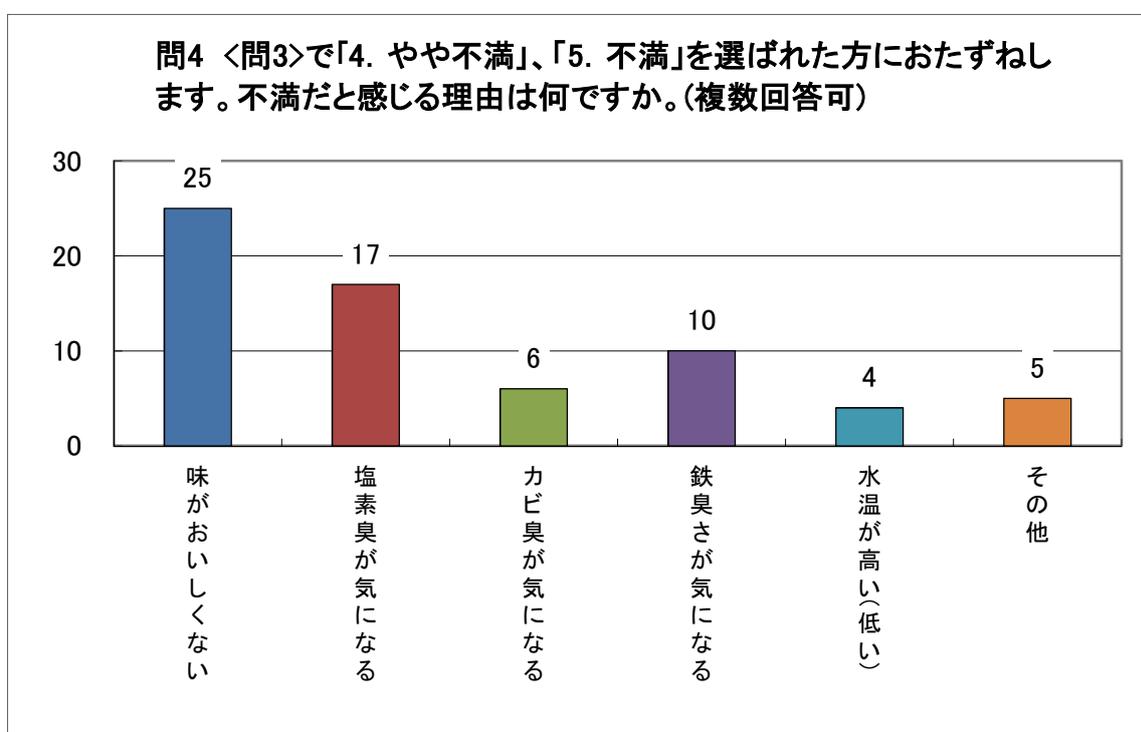
問3 水質（味やにおいなど）について、どのように感じていますか。

	回答数	構成比
(1) 満足	83	27.7%
(2) やや満足	83	27.7%
(3) どちらともいえない	94	31.3%
(4) やや不満	28	9.3%
(5) 不満	11	3.7%
無回答	1	0.3%
計	300	100.0%



問4 <問3>で「4. やや不満」、「5. 不満」を選ばれた方におたずねします。不満だと感じる理由は何ですか。(複数回答可)

	回答数
(1) 味がおいしくない	25
(2) 塩素臭が気になる	17
(3) カビ臭が気になる	6
(4) 鉄臭さが気になる	10
(5) 水温が高い(低い)	4
(6) その他	5

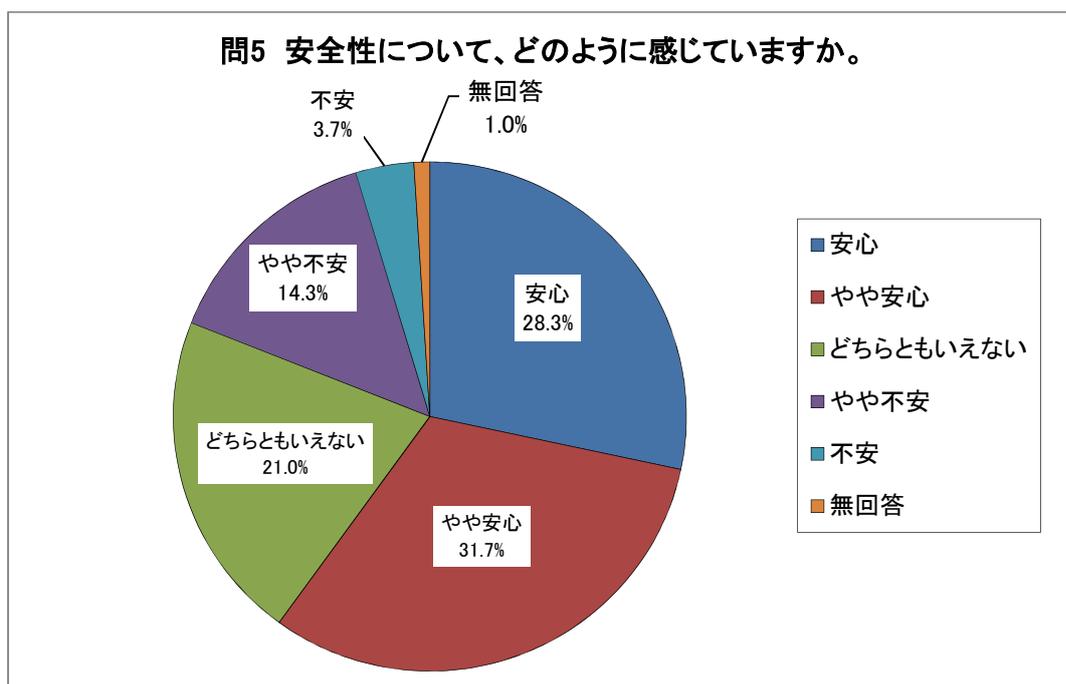


(その他の記述)

- お腹が絶対痛くなるから。(家族全員)
- マンションの為、不安を感じている。
- カルキ臭や金属臭が時々する。
- 井戸水なので、汚れが気になる。

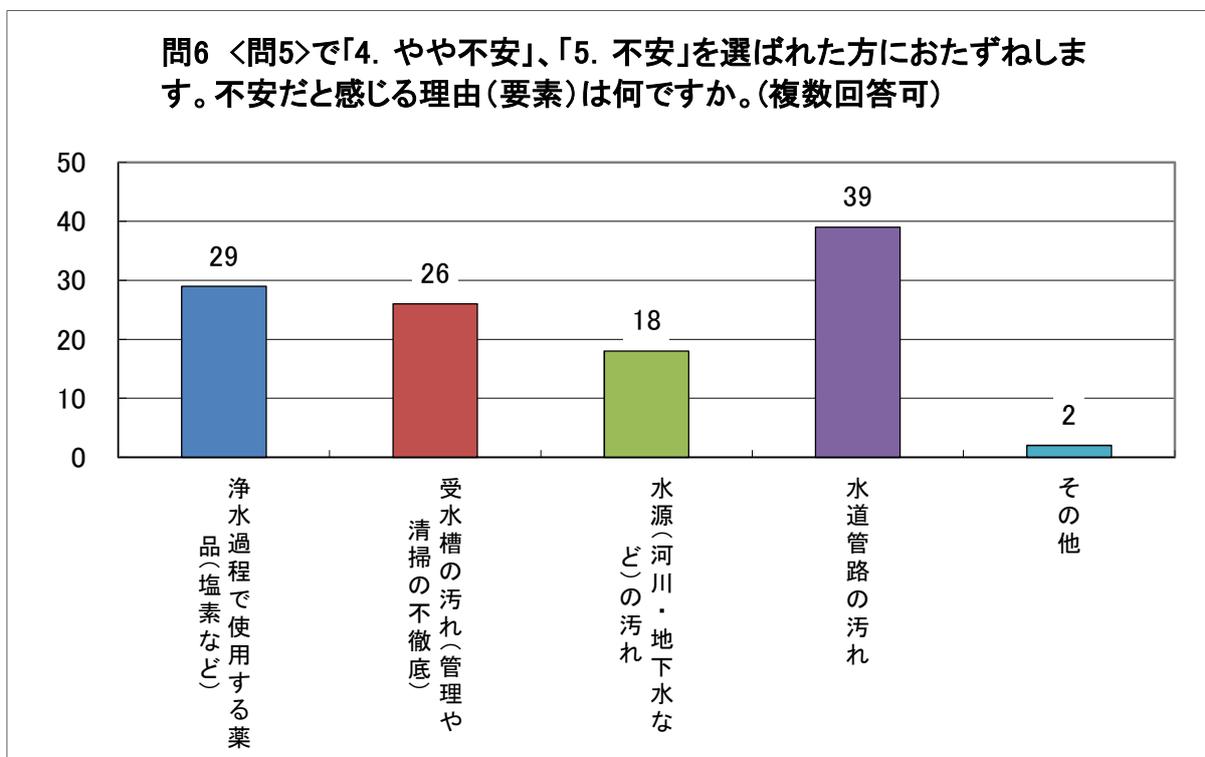
問5 安全性について、どのように感じていますか。

	回答数	構成比
(1) 安心	85	28.3%
(2) やや安心	95	31.7%
(3) どちらともいえない	63	21.0%
(4) やや不安	43	14.3%
(5) 不安	11	3.7%
無回答	3	1.0%
計	300	100.0%



問6 <問5>で「4. やや不安」、「5. 不安」を選ばれた方におたずねします。不安だと感じる理由(要素)は何ですか。(複数回答可)

	回答数
(1) 浄水過程で使用する薬品(塩素など)	29
(2) 受水槽の汚れ(管理や清掃の不徹底)	26
(3) 水源(河川・地下水など)の汚れ	18
(4) 水道管路の汚れ	39
(5) その他	2

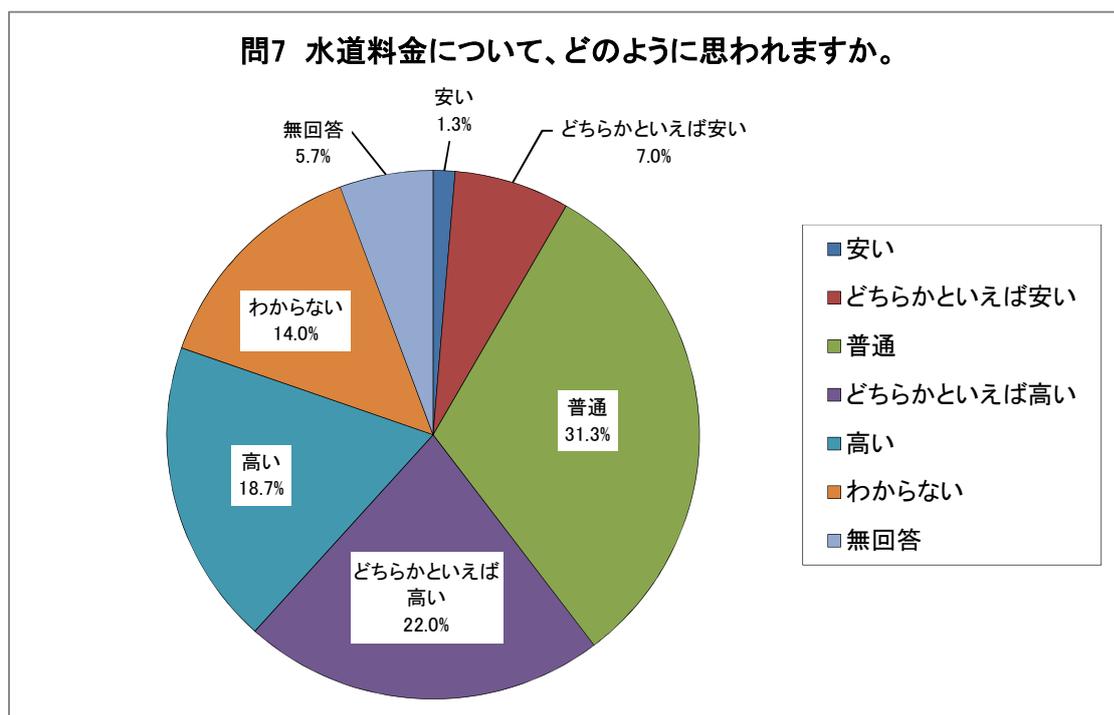


(その他の記述)

- 鉛製給水管の為、人体への影響の有無。
- 浄水過程や受水槽等の汚れなど、現状を知らないから不安。

問7 水道料金について、どのように思われますか。

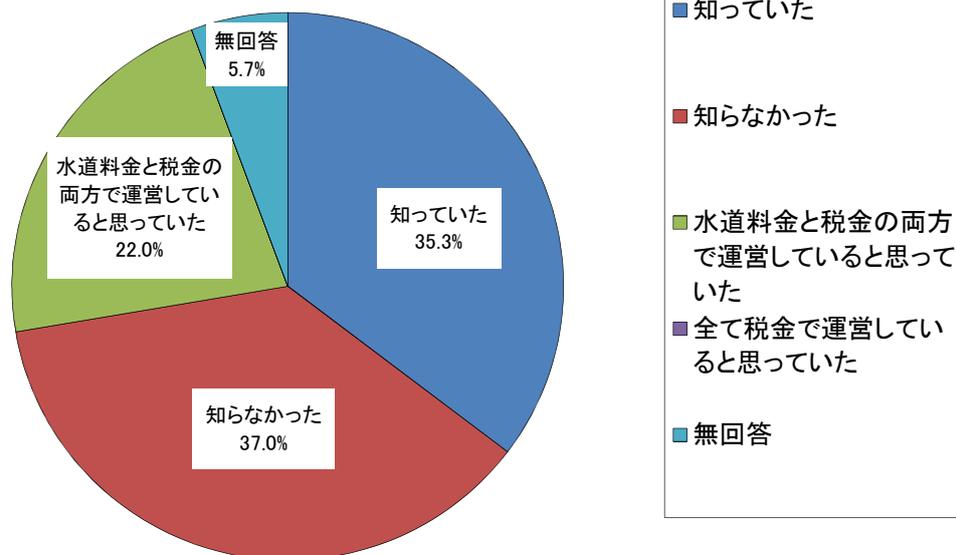
	回答数	構成比
(1) 安い	4	1.3%
(2) どちらかといえば安い	21	7.0%
(3) 普通	94	31.3%
(4) どちらかといえば高い	66	22.0%
(5) 高い	56	18.7%
(6) わからない	42	14.0%
無回答	17	5.7%
計	300	100.0%



問8 水道事業は、原則として市民税などの税金ではなく、お客様からお支払いいただいた水道料金（独立採算制）で運営されています。このことはご存じでしたか。

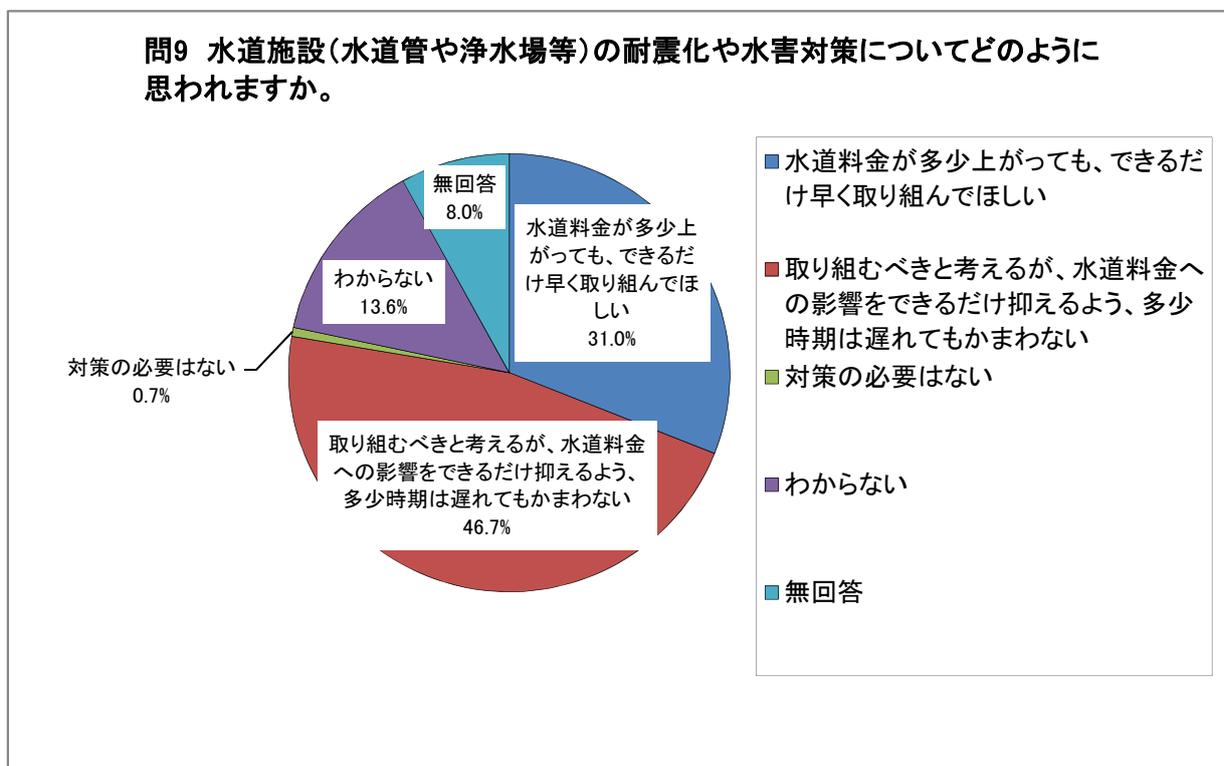
	回答数	構成比
(1) 知っていた	106	35.3%
(2) 知らなかった	111	37.0%
(3) 水道料金と税金の両方で運営していると思っていた	66	22.0%
(4) 全て税金で運営していると思っていた	0	0.0%
無回答	17	5.7%
計	300	100.0%

問8 水道事業は、原則として市民税などの税金ではなく、お客様からお支払いいただいた水道料金（独立採算制）で運営されています。このことはご存じでしたか。



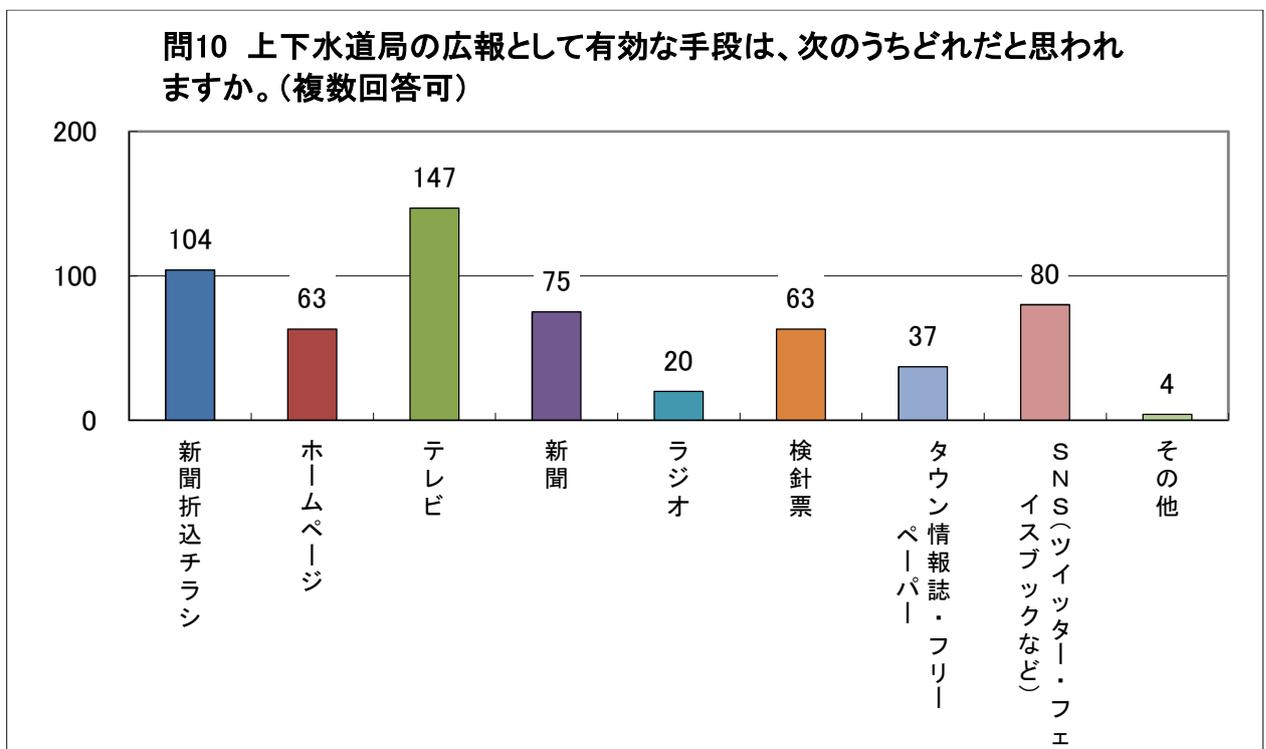
問9 水道施設（水道管や浄水場等）の耐震化や水害対策についてどのように思われますか。

	回答数	構成比
(1) 水道料金が多少上がっても、できるだけ早く取り組んでほしい	93	31.0%
(2) 取り組むべきと考えるが、水道料金への影響をできるだけ抑えるよう、多少時期は遅れてもかまわない	140	46.7%
(3) 対策の必要はない	2	0.7%
(4) わからない	41	13.6%
無回答	24	8.0%
計	300	100.0%



問10 上下水道局の広報として有効な手段は、次のうちどれだと思われますか。（複数回答可）

	回答数
(1) 新聞折込チラシ	104
(2) ホームページ	63
(3) テレビ	147
(4) 新聞	75
(5) ラジオ	20
(6) 検針票	63
(7) タウン情報誌・フリーペーパー	37
(8) SNS（ツイッター・フェイスブックなど）	80
(9) その他	4



（その他の記述）

- ちらし。
- 利用者の年齢によって伝わる手段が違う。
- ポスティングによる広報、地域指定のダイレクトメール。
- 特に必要なし。

問11 今後の水道事業の取組について優先的に実施すべきだと思うものは、次のうちどれですか。(2つまで回答可)

	回答数
(1) 安全な水を供給するための水質管理	236
(2) 災害に強い水道施設の整備	172
(3) 老朽化した水道施設の更新	93
(4) 経営の効率化	15
(5) 環境対策	13
(6) 広報活動の充実	1
(7) お客様サービスの向上	6
(8) 特にない	3
(9) その他	0

